

一般社団法人日本真空学会 平成26年度 総会のお知らせ

平成26年度総会を下記により開催します。万障お繰り合わせのうえご出席下さい。
ご欠席の場合は同封の委任状にご署名のうえ、事務局までお送り下さい。

記

日時 平成26年3月12日（水）午後1時30分から
場所 機械振興会館 地下3階 研修2号室（東京都港区芝公園3丁目5番8号）
一般社団法人日本真空学会 電話 03-3431-4395

議題

1. 第1議案 平成25年度事業報告の件
2. 第2議案 平成25年度決算報告の件
3. 第3議案 平成26年度事業計画（案）の件
4. 第4議案 平成26年度予算（案）の件
5. 第5議案 役員変更の件
6. その他

以上

第1議案

平成25年度事業報告

自 平成25年1月1日
至 平成25年12月31日

(1) 会員異動

1) 個人会員

24. 12. 31 現在 702名（うち学生会員 128名）
入会 93名（ ” 40名）
退会 82名（ ” 36名）
25. 12. 31 現在 713名（うち学生会員 132名）

2) 法人会員

口数	24.12.31 現在		25.12.31 現在			
	会員数	口数	会員数	年間会員数増減	口数	年間口数増減
9	1	9	1	0	9	0
8	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0
6	2	12	2	0	12	0
5	5	25	5	0	25	0
4	0	0	0	0	0	0
3	4	12	4	0	12	0
2	2	4	2	0	4	0
1	111	111	110	{ +8 -9	110	-1
計	125	173	124	-1	172	-1

3) 特別会員

24. 12. 31 現在 69口
入会 0口
退会 7口
25. 12. 31 現在 62口

(2) 総会 1回（3月13日開催）

(3) 理事会等

- 理事会 4回
- 協議員会 1回
- 日本真空工業会理事会へ派遣 4回

(4) 委員会

- 事業計画委員会 4回
- 財務委員会 3回
- 教育委員会 6回
- 編集委員会 6回
- 講演・研究会企画委員会 6回
- 産学連携委員会（幹事会） 6回
- 規格・標準委員会 5回
- 広報委員会 1回
- 国際委員会 1回
- 真空技術者資格認定委員会（日本真空工業会と合同） 3回

(5) 部会

- スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会（幹事会） 5回
- 機能薄膜部会 2回

(6) 会議等

- 日本表面科学会とのトップ会談 2回
- 日本真空工業会とのトップ会談 1回
- 法人会員懇談会 1回
- 表彰審査会 2回
- 教育委員会引継ぎ会議 1回
- 真空夏季大学演習担当講師会議 3回
- 規格標準合同検討委員会（日本真空工業会と合同） 5回
- JIS 原案作成委員会 7回
- ISO 総会派遣 0回（延期のため）

- 第54回真空に関する連合講演会 実行委員会 2回
統括委員会 2回
プログラム委員会 4回
現地実行委員会 1回
展示委員会 5回
 - 第55回真空に関する連合講演会 実行委員会 2回
 - 第35回「VACUUM2013—真空展」ワーキング 3回
 - ISSP2013国際会議実行委員会 3回
 - IUVSTA 理事会 (ECM) へ派遣 1回
- (7) 事業
- 1) 機関誌「Journal of the Vacuum Society of Japan」12回発行
 - 小特集
 - 1号「高秩序有機薄膜の構造と電子状態」
 - 2号「イオン液体の研究最前線(1)」
 - 3号「イオン液体の研究最前線(2)」
 - 4号「第53回真空に関する連合講演会論文集(1)」
 - 5号「第53回真空に関する連合講演会論文集(2)」
 - 6号「真空基礎講座」「真空排気・計測関連製品紹介」
 - 7号「走査型プローブ顕微鏡によるナノ計測法の標準化」
 - 8号「表面処理技術」
 - 9号「表層あるいは深さ方向分析の進展」
 - 10号「VACUUM2013—真空展」
 - 11号「若手が支える真空科学技術」
 - 12号「真空中の放電現象」
 - 2) 第54回真空に関する連合講演会 (日本表面科学会と合同) 11月26日～28日 (つくば国際会議場)

参加者：546名(真空118名, 表面270名, 両学会57名, 協賛28名, 非会員35名)

口頭発表：5会場 (基調講演：大ホール), ポスター発表, 企業展示, 懇親会, 合同ミキサー

合同基調講演：2件

全体合同シンポジウム (エネルギー問題)：3件

日韓シンポジウム (Standardization)：6件

合同シンポジウム (有機薄膜・デバイス技術)：5件

合同シンポジウム (グラフェン応用)：5件

表面シンポジウム (界面の和周波分光)：5件

合同一般口頭発表 (5セッション)：28件

真空一般口頭発表 (7セッション)：37件

表面一般口頭発表 (15セッション)：112件

真空ポスター発表：79件

表面ポスター発表：106件

真空記念講演：3件

表面記念講演：2件

企業展示59件 (真空37社38小間, 表面21社)

真空企業プレゼン (4会場)：11社

表面企業セミナー (6会場)：6社

スクールコース「表面科学研究のための超高真空技術」：参加者21名
 - 3) 第53回真空夏季大学
 - 9月3日～6日 ヤマハリゾートつま恋 95名 (内1名欠席) 参加
 - 9月6日 真空応用技術講座 (ヤマハリゾートつま恋) 31名参加
 - 「薄膜の基本技術」14名参加
 - 「プロセスプラズマの基礎」17名参加
 - 4) 第49回真空技術基礎講習会
 - 5月21日～24日 大阪府立産業技術総合研究所 39名参加
 - 5) 真空技術者資格認定試験 (第11回) 9月28日

東京：機械振興会館, 大阪：大阪科学技術センター

受験者数 1級 107名, 2級 196名

合格者数 1級 33名, 2級 105名

真空主任技術者認定 8名
 - 6) ISSP2013国際会議
 - 7月10日～12日 京都市リサーチパーク
 - 発表 135件 (招待講演 9件, オーラル 30件, ポスター 96件)
 - 参加者 215名 (14ヵ国, 海外 71名)
 - 7) 表彰：表彰式 11月27日 (つくば国際会議場)
 - 第38回熊谷記念真空科学論文賞 該当者なし
 - 第38回真空技術賞 業績：活性酸素を利用した医療用滅菌器およびそのモニター開発

受賞者：吉野潔, 松本裕之, 岩崎達行, 木下忍, 野田和俊, 岩森暁

 - 第22回真空進歩賞 業績：ルチルチタニア表面上の水の吸着及び解離に関する密度汎関数解析

受賞者：Susan Meñez ASPERA

 - 第2回真空会誌賞 業績：真空・薄膜徒然草 1-20

受賞者：金原粲

 - 第54回真空に関する連合講演会優秀ポスター発表

発表：斜め蒸着膜を用いた光導波路センサーの開発

受賞者：栗山頌平
 - 8) 第35回「VACUUM2013—真空展」11月6日～8日

日本真空工業会と共催

(東京ビッグサイト 東6ホール)

開催規模：82社・団体 163小間, 来場者数：9,935名

日本真空学会企画事業

 - 大学・公的研究機関における真空科学・技術・応用の最先端研究紹介 28件
 - 真空体感コーナー (教育委員会)
 - 11月6日 真空トピックス「やわらかい基板へのプラズマ成膜」59名参加
 - 11月7日 第14回真空シンポジウム「高機能素材製造技術を支える真空技術」20名参加
 - 11月7日 学生ツアー 14名参加 (6大学)
 - 11月7日 規格標準報告会「真空に関する JIS 規格とガス流量測定の実状」90名参加
 - 9) 研究例会
 - 2月5日「真空・プラズマプロセスが拓く新材料・ナノ構造創成の世界」30名参加 (東海支部と合同)

- (名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリ ベンチャーホール)
- 5月9日「グラフェン応用実用デバイス研究の現状と課題」30名参加(日本表面科学会と合同)(機械振興会館)
 - 7月3日「ガス放出測定信頼性向上に向けて—求められる国際標準化への対—」54名参加(機械振興会館)
 - 11月6日 真空展併設 真空トピックス「やわらかい基板へのプラズマ成膜」59名参加(SP部会と合同)(東京ビッグサイト)
 - 12月26日「薄膜・材料における反応・構造・電子状態の放射光による解析」17名参加(Spring-8 上坪記念講堂)
- 10) 産学連携委員会例会
- 1月23日 47名参加(機械振興会館)
 1. マイクロハクマク™ 圧力センサを用いた真空加工装置内の圧力分布
 2. 真空容器における水の排気を考える
 - 3月6日 29名参加(機械振興会館)
 1. 環境制御型透過電子顕微鏡の開発とその応用
 2. 光学薄膜の外観品質
 - 5月15日 32名参加(機械振興会館)
 1. 液体電極プラズマを用いた小型元素分析装置の現状と今後の課題
 2. 漏れ量のトレーサビリティとリークの国家標準
 - 6月19日 32名参加(機械振興会館)
 1. 真空機器の輸入商社としての役割と今後の課題
 2. スパッタ成膜プロセスの研究開発動向～ISSP2013に向けて～
 - 9月11日 見学会 27名参加
訪問先：宇宙航空研究開発機構 JAXA 環境試験技術センター(つくば市)
 - 10月23日 39名参加(機械振興会館)
 1. 最新3Dプリンター動向および高真空型金属粉末積層造形装置の開発状況
 2. 超音速フリージェットPVDによるナノ結晶膜の形成および膜特性
 - 11月7日 20名参加(東京ビッグサイト)
第14回真空シンポジウム「高機能素材製造技術を支える真空技術」
 1. イントロダクトリートーク
 2. 真空を利用した鉄鋼製錬技術発展の歴史
 3. 希土類磁石最新動向(高性能化と真空技術の関わり)
 4. 高機能素材を支える日本のものづくり
 - 12月11日 34名参加(機械振興会館)
 1. プラズマを利用した表面処理プロセス
 2. 炭素材料からの尖鋭形状に依らない電界電子放出
- 11) SP部会 定例会, 講習会, 勉強会, 表彰
- 3月14日「プラズマ計測・診断の最前線」(機械振興会館) 31名参加
 - 4月25日「第1回勉強会：反応性スパッタリングにおける動的質量バランスとプロセスの安定性を探る」(金沢工業大学東京事務所) 23名参加
 - 5月23日「薄膜堆積技術の応用展開」(機械振興会館) 32名参加
 - 8月30日「洗浄と密着性」(機械振興会館) 29名参加
SP部会賞表彰 業績：パルスオフ期間バイアスを導入したスパッタ成膜過程の研究
受賞者：中野武雄
 - 10月1日「第2回勉強会：スパッタリングにおける基板入射粒子のエネルギーと薄膜構造の関係」(金沢工業大学東京事務所) 16名参加
 - 11月6日 真空トピックス「やわらかい基板へのプラズマ成膜」59名参加(研究部会と合同)(東京ビッグサイト)
 - 12月3日「第9回技術交流会」27名参加(機械振興会館)
 - 12月11日「平成25年度技術講習会：生産・開発現場のためのスパッタリング法」25名参加(機械振興会館)
- 12) 機能薄膜部会
- 3月11日「ナノ・キャラクタリゼーション専門部会第1回研究会」34名参加
テーマ：ナノインデンテーションによる材料評価(東陽テクニカ テクノロジーインターフェースセンター)
 - 10月16日「ナノ・キャラクタリゼーション専門部会第2回研究会」29名参加
テーマ：薄膜の物性評価の実際(東陽テクニカ テクノロジーインターフェースセンター)
- 13) 第60回応用物理学春季学術講演会シンポジウムの実施
- 3月27日「中性子/ミュオン加速器ビームが切り開く物質材料研究の新展開」(神奈川工科大学)
- 14) 他学協会・団体等からの依頼
共催 2回, 協賛 49回, 後援 2回
- (8) 支部
- 1) 関西支部
- ① 総会 1回
 - ② 役員会 5回
 - ③ 講演会 2回
- 1月30日 2013年度第1回講演会「中性子で観えた水素の量子世界」(島津製作所関西支社マルチホール) 30名参加
 - 10月16日 2013年度第2回講演会 日本真空工業会関西支部との合同開催「次世代省エネルギー光源・有機EL照明」「職場メンタルヘルスの動向と対策」(大阪弥生会館)

80名参加

④ 研究会 1回

- 6月15日 日本表面科学会関西支部，応用物理学会九州支部と共催

(福岡大学工学部11号館1111教室) 59名参加
「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」
特別講演：3件

1. スピン分解光電子分光で捉えるトポロジカル絶縁体の表面電子状態
2. 3次元実装技術開発と標準化の取り組み
3. InSb 量子井戸における電気伝導性の As 置換効果

一般講演：21件

⑤ 講習会 2回

- 5月21日～24日 第49回真空技術基礎講習会
日本真空工業会関西支部，大阪府技術協会との共催
(大阪府立産業技術総合研究所) 39名参加

- 8月21日～22日 第5回役に立つ真空技術入門講座
(大阪電気通信大学) 42名参加

⑥ セミナー 2回

- 7月2日 日本真空学会関西支部&日本表面科学会
関西支部合同セミナー2013

日本表面科学会関西支部との合同開催

「イオン液体研究の最前線と応用」
(大阪大学基礎工学部 シグマホール) 106名参加

- 12月13日 第6回日本真空学会関西支部 実用技術
セミナー

「メタンハイドレート資源開発状況と利用技術動向」
(島津製作所マルチホール)

58名参加

2) 東海支部

① 総会 1回

② 支部役員会 3回

③ 研究会

- 2月5日「真空・プラズマプロセスが拓く新材料・
ナノ構造創成の世界」

(名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリ ベン
チャーホール) 30名参加

協賛：応用物理学会東海支部，日本表面科学会

- 7月19日「真空を測る，気体を検出する」
(名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリ ベン
チャーホール) 41名参加

協賛：応用物理学会東海支部，日本表面科学会

- 12月20日「医療と真空技術」
(名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリ ベン
チャーホール) 32名参加

協賛：応用物理学会東海支部，日本表面科学会中部
支部

第2議案

平成25年度決算報告

貸借対照表

平成25年12月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		増 △減
	H.24.12.31	H.25.12.31	
[借方の部]			
現金・預金	47,028,184	48,251,342	1,223,158
現金	(92,153)	(77,585)	(△ 14,568)
普通預金	(46,936,031)	(48,173,757)	(1,237,726)
未収金	1,673,700	2,481,950	808,250
敷金	2,247,800	2,247,800	0
前払金	1,165,185	112,860	△1,052,325
仮払金	0	0	0
退職給付引当資産	1,540,000	2,310,000	770,000
国際会議積立資産		500,000	500,000
合 計	53,654,869	55,903,952	2,249,083
[貸方の部]			
未払金	1,216,675	2,862,216	1,645,541
預り金	7,460,308	7,396,058	△ 64,250
退職給付引当金	1,540,000	2,310,000	770,000
国際会議積立金		500,000	500,000
基金	39,172,254	39,172,254	0
次期繰越金	4,265,632	3,663,424	△ 602,208
合 計	53,654,869	55,903,952	2,249,083

収支計算書

自 平成25年1月1日

至 平成25年12月31日

(単位：円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期より繰越	4,265,632	管 理 費	13,705,061
会費収入	14,690,000	運 営 費	46,844,006
事業収入	44,401,623	次 期 繰 越	3,663,424
雑収入	855,236		
計	64,212,491	計	64,212,491

予算・決算対照表

[支出の部]

(単位：円)

[収入の部]

(単位：円)

科 目	H25年度予算	H25.1.1～ H25.12.31決算	予算残
前期より繰越	4,265,632	4,265,632	0
会 費 収 入	15,870,000	14,690,000	1,180,000
個人会員会費	5,700,000	5,344,000	356,000
学生会員会費	150,000	156,000	△ 6,000
法人会員会費	9,100,000	8,450,000	650,000
特別会員会費	800,000	720,000	80,000
法人会員入会金	120,000	20,000	100,000
事 業 収 入	47,575,000	44,401,623	3,173,377
研究例会参加費	225,000	316,200	△ 91,200
真空夏季大学 参加費	9,000,000	7,647,500	1,352,500
真空応用技術 講座参加費	500,000	489,000	11,000
広 告 費	12,700,000	10,127,775	2,572,225
連 合 講 演 会 参加費等	3,515,000	4,620,000	△1,105,000
関西支部事業収入	680,000	574,200	105,800
東海支部事業収入	50,000	46,000	4,000
SP 部会会費収入	2,140,000	1,946,000	194,000
SP 部会事業収入	600,000	653,000	△ 53,000
機能薄膜部会 会 費 収 入		100,000	△ 100,000
機能薄膜部会 参 加 費	50,000	30,000	20,000
ISSP2013事業収入	7,600,000	9,082,149	△1,482,149
真 空 技 術 者 認 定 試 験	3,800,000	3,767,500	32,500
関西基礎講習会	2,815,000	2,200,023	614,977
教 育 委 員 会 講 習 会 参 加 費		44,190	△ 44,190
会 誌 収 入	3,900,000	2,473,086	1,426,914
購 読 料	(900,000)	(703,644)	(196,356)
別 刷 代	(2,200,000)	(1,378,830)	(821,170)
冊 子 代	(500,000)	(205,612)	(294,388)
投 稿 料	(300,000)	(185,000)	(115,000)
産 学 連 携 委 員 会 収 入		285,000	△ 285,000
雑 収 入	352,000	855,236	△ 503,236
受 取 利 息	2,000	11,895	△ 9,895
規格・標準委員会 ISO 会議派遣費	250,000	654,660	△ 404,660
雑 収 入	100,000	188,681	△ 88,681
繰 入 金 収 入	500,000	0	500,000
今 期 計	64,297,000	59,946,859	4,350,141
合 計 (前期繰越+今期計)	68,562,632	64,212,491	4,350,141

科 目	H25年度予算	H25.1.1～ H25.12.31決算	予算残
管 理 費	17,205,000	13,705,061	3,499,939
給 与	7,500,000	4,653,519	2,846,481
退職給与引当金	770,000	770,000	0
通 勤 費	330,000	321,620	8,380
福 利 厚 生 費	1,560,000	1,522,760	37,240
事 務 所 費	3,010,000	2,981,044	28,956
旅 費 交 通 費	120,000	55,490	64,510
通 信 費	450,000	379,522	70,478
事務消耗品費	5,000	105	4,895
事務雑費	800,000	808,435	△ 8,435
事務機器リース費	990,000	976,772	13,228
総 会 費	220,000	170,986	49,014
理 事 会 費	1,450,000	1,064,808	385,192
運 営 費	47,263,300	46,844,006	419,294
委員会運営費	6,522,000	6,831,204	△ 309,204
事業計画委員会	(300,000)	(518,655)	(△ 218,655)
財務委員会	(30,000)	(9,940)	(20,060)
教育委員会	(300,000)	(442,490)	(△ 142,490)
編集委員会	(400,000)	(274,578)	(125,422)
講演・研究会 企画委員会	(220,000)	(148,423)	(71,577)
産学連携委員会	(544,000)	(938,712)	(△ 394,712)
規格・標準委員会	(428,000)	(576,480)	(△ 148,480)
広報委員会	(100,000)	(59,120)	(40,880)
国際委員会	(400,000)	(549,120)	(△ 149,120)
真空技術者資格 認定委員会	(2,600,000)	(2,113,686)	(486,314)
資格試験 事務経費	(1,200,000)	(1,200,000)	(0)
関 西 支 部	1,390,000	881,088	508,912
東 海 支 部	350,000	332,456	17,544
S P 部 会	3,061,000	2,707,557	353,443
定例会・幹 事会運営費	(2,311,000)	(1,871,918)	(439,082)
技術講習会	(250,000)	(335,639)	(△ 85,639)
事務経費	(500,000)	(500,000)	(0)
機能薄膜部会	350,000	130,740	219,260
ISSP2013運営費	7,000,000	8,323,257	△1,323,257
ISSP2013事務経費	300,000	300,000	0
研究例会運営費	469,300	768,253	△ 298,953
連合講演会運営費	3,275,000	4,770,832	△1,495,832
真空夏季大学 運 営 費	6,500,000	6,776,297	△ 276,297
真空夏季大学 事 務 経 費	1,500,000	1,500,000	0
真空応用技術 講座運営費	500,000	0	500,000
関西基礎講習会	2,815,000	2,407,994	407,006
真 空 ・ 表 面 若 手 研 究 会		118,439	△ 118,439
表彰関係費	500,000	308,677	191,323

科 目	H25年度予算	H25.1.1～ H25.12.31決算	予算残
会誌発行費	8,951,000	7,052,705	1,898,295
印刷費	(7,500,000)	(5,754,081)	(1,745,919)
送料	(1,451,000)	(1,298,624)	(152,376)
編集・広報 業務委託費	3,000,000	3,013,232	△ 13,232
真空展ワーキング	80,000	35,880	44,120
国際会議派遣費	500,000	500,000	0
管理費(租税公課)	200,000	85,395	114,605
計	64,468,300	60,549,067	3,919,233
次期繰越	4,094,332	3,663,424	—
合計	68,562,632	64,212,491	4,350,141

以上の通り報告いたします。

平成26年3月12日

会 長 尾 浦 憲治郎

監査の結果、適正に処理されていることを認めました。

平成26年3月12日

監 事 青 木 一 郎

監 事 浦 野 智 秋

第3議案

平成26年度 事業計画(案)

- (1) 総会 1回
- (2) 理事会等
 - ・理事会 4回
 - ・協議員会 1回
 - ・日本真空工業会理事会へ派遣 5回
- (3) 委員会
 - ・事業計画委員会 3回
 - ・財務委員会 4回
 - ・教育委員会 6回
 - ・編集委員会 6回
 - ・講演・研究会企画委員会 6回
 - ・産学連携委員会 6回
 - ・規格・標準委員会 6回
 - ・広報委員会 4回
 - ・国際委員会 2回
 - ・真空技術者資格認定委員会 3回（日本真空工業会と合同）
- (4) 部会等
 - ・スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会 5回
 - ・機能薄膜部会
ナノキャラクター化イオン専門部会 2回
ナノ構造機能創成専門部会 2回
 - ・真空技術調査部会 4回
- (5) 会議等
 - ・表彰審査会 2回
 - ・顕彰審査会 2回
 - ・真空夏季大学演習担当講師会議 2回
 - ・規格標準合同検討委員会（日本真空工業会と合同）
6回
 - ・ISO 関連委員会 3回
 - ・JIS 関連委員会 8回
 - ・ISO 総会派遣 1回
 - ・第55回真空に関する連合講演会 実行委員会 4回
 - ・第36回 VACUUM 2014—真空展 ワーキング 5回
 - ・ISSP2015国際会議実行委員会 4回
 - ・法人会員懇談会 1回
 - ・事務局運営委員会 1回
 - ・IUVSTA 派遣 1回
- (6) 事業
 - 1) 機関誌「Journal of the Vacuum Society of Japan」発行12回
 - 2) 第55回真空に関する連合講演会 11月18日～20日（大阪府立大学 I-site なんば）
 - 3) 第54回真空夏季大学 9月2日～5日（ヤマハリゾートつま恋）
 - ・併設 真空応用技術講座（3講座）
 - 4) 第50回真空技術基礎講習会 5月20～23日（大阪府立産業技術総合研究所）

- (日本真空工業会関西支部，大阪府技術協会との合同開催)
- 5) 真空技術者資格認定試験 (日本真空工業会と共催)
 - 真空主任技術者認定
 - 1級・2級真空技術者 試験日：10月4日
(東京：機械振興会館，大阪：大阪科学技術センター)
 - 6) 表彰・顕彰
 - 第39回熊谷記念真空科学論文賞
 - 第39回真空技術賞
 - 第23回真空進歩賞
 - 第3回真空会誌賞
 - 優秀ポスター賞
 - 顕彰 (真空の匠・功労会員・フェロー等)
 - SP部会賞
 - 7) 第36回 VACUUM 2014—真空展 10月15日～17日
(東京ビッグサイト)
(日本真空工業会と共催)
日本真空学会企画
 - 大学・公的研究機関における真空科学・技術・応用の最先端研究紹介
 - 真空体感コーナー
 - 真空トピックス
 - 第15回真空シンポジウム
 - 学生ツアー
 - 8) 研究例会 4回 (うち1回東京地区以外で開催)
 - 9) 産学連携委員会例会 7回 (うち見学会 1回)
 - 10) 規格標準報告会 1回 (日本真空工業会と共催)
 - 11) SP部会 定例会 5回 (うち技術交流会 1回)，技術講習会 1回，勉強会 2回
 - 12) 機能薄膜部会 ナノキャラクターゼイション専門部会 研究会 2回
ナノ構造機能創成専門部会 研究会 2回
 - 13) 真空技術調査部会 セミナー・研究会 1回
 - 14) 第61回応用物理学春季学術講演会シンポジウム 1回 3月19日
 - 15) VASSCAA-7 10月5日～9日 新竹 (台湾)
 - 16) PacSurf 12月7日～11日 Hawaii
- (7) 支 部
- ①関西支部
 - 総会 1回
 - 役員会 5回
 - 研究会 1回
研究例会「九州真空・表面研究会」(応用物理学会九州支部，日本表面科学会関西支部との合同開催)
6月7日
 - 講演会 2回
2014年度第1回講演会 1月20日
2014年度第2回講演会 (日本真空工業会関西支部との合同開催) 10月22日
 - 講習会 2回
第50回真空技術基礎講習会 1回 5月20～23日
(日本真空工業会関西支部，大阪府技術協会との合同開催)
 - 第6回役に立つ真空技術入門講座 1回 8月20日～21日
 - セミナー 2回
日本表面科学会関西支部との合同セミナー 7月1日
第7回関西支部実用技術セミナー 12月
 - ②東海支部
 - 総会 1回
 - 役員会 3回
 - 研究会 3回
 - スクール 2回

第4議案

平成26年度予算（案）

[収入の部] (単位：円)

科 目	26年度予算案
前期より繰越	3,663,424
会費収入	14,793,000
個人会員会費	5,485,000
学生会員会費	230,000
法人会員会費	8,350,000
特別会員会費	708,000
法人会員入会金	20,000
事業収入	37,318,800
研究例会参加費	225,000
真空夏季大学参加費	8,660,000
真空応用技術講座参加費	680,000
広告費	10,425,000
連合講演会参加費等	3,000,000
産学連携委員会収入	220,000
関西支部事業収入	960,000
東海支部事業収入	30,000
SP部会会費収入	1,846,000
SP部会事業収入	600,000
機能薄膜部会会費収入	150,000
機能薄膜部会参加費	
ISSP2013事業収入	0
真空技術者認定試験	3,600,000
関西基礎講習会	2,555,000
教育委員会講習会参加費	
会誌収入	2,467,800
購読料	(700,000)
別刷代	(1,321,000)
冊子代	(244,500)
投稿料	(202,300)
名簿収入	1,900,000
雑収入	407,000
受取利息	8,000
規格・標準委員会ISO会議派遣費	199,000
雑収入(規格, DVD売上等)	200,000
繰入金収入	0
国際会議派遣費	
合計	56,182,224

[支出の部] (単位：円)

科 目	26年度予算案
管 理 費	14,660,000
給 与	5,700,000
退職給与引当金	770,000
通 勤 費	250,000
福 利 厚 生 費	1,525,000
事 務 所 費	2,990,000
旅 費 交 通 費	60,000
通 信 費	380,000
事 務 消 耗 品 費	5,000
事 務 雑 費	800,000
事 務 機 器 リ ー ス 費	980,000
総 会 費	200,000
理 事 会 費	1,000,000
運 営 費	37,754,800
委 員 会 運 営 費	7,052,750
事業計画委員会	(450,000)
財 務 委 員 会	(9,000)
教 育 委 員 会	(450,000)
編 集 委 員 会	(420,600)
講演・研究会企画委員会	(243,450)
産学連携委員会	(784,500)
規格・標準委員会	(565,200)
広 報 委 員 会	(90,000)
国 際 委 員 会	(680,000)
真空技術者資格認定委員会	(2,160,000)
資格試験事務経費	(1,200,000)
関 西 支 部	1,499,400
東 海 支 部	276,300
S P 部 会	2,435,000
定例会・幹事会運営費	(1,785,000)
技 術 講 習 会	(150,000)
事 務 経 費	(500,000)
機 能 薄 膜 部 会	315,000
ISSP2013運営費	0
ISSP2013事務経費	0
研究例会運営費	306,000
連合講演会運営費	2,700,000
真空夏季大学運営費	6,750,000
真空夏季大学事務経費	1,500,000
真空応用技術講座運営費	
関西基礎講習会	2,299,500
真空・表面若手研究会	
表彰関係費	270,000
会 誌 発 行 費	6,845,850
印 刷 費	(5,521,500)
送 料	(1,324,350)
編集・広報業務委託費	3,090,000
J-STAGE利用料	50,000
H P 作 成 費	600,000
名 簿 出 版 費	720,000
真空展ワーキング	45,000
国際会議派遣費	0
管理費(租税公課)	1,000,000
予 備 費	0
計	52,414,800
次 期 繰 越 金	3,767,424
合 計	56,182,224

第5議案

一般社団法人 日本真空学会 役員変更の件

辞任理事

1. 秋道 斉 (産業技術総合研究所)
2. 西畑 茂人 (神港精機㈱)
3. 西村 節志 (㈱島津製作所)

辞任監事

1. 青木 一郎 (㈱昭和真空)

新任理事候補者

1. 桑田 峰雄 (神港精機㈱)
2. 篠原 真 (㈱島津製作所)
3. 高橋 直樹 (㈱アルバック)

新任監事候補者

1. 村木 由之亮 (㈱昭和真空)